

事務局移転

2020年4月より、意匠学会本部事務局・編集事務局が下記に移転しました（委託事務局は変更なし）。

意匠学会本部事務局

京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 多田羅景太研究室内
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL：075-724-7619
FAX：075-724-7250（共同）
e-mail: japansocietyofdesign@gmail.com
業務内容：例会・大会発表申込、入会申込

意匠学会編集事務局

大阪大学 高安啓介研究室内
〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5
TEL：06-6850-5120
e-mail: design.riron@gmail.com
業務内容：『デザイン理論』投稿申込

委託事務局（業務委託先）

株式会社 毎日学術フォーラム
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9階
TEL：03-6267-4550
FAX：03-6267-4555
担当：増田
e-mail：maf-jsd@mynavi.jp
業務内容：会費納金、所属・連絡先変更

2020～2022年度 意匠学会運営組織（*は10人委員）

（あいうえお順）

会 長 谷本 尚子*
副会長 塚田 章* 三木 順子*

編集委員会 高安 啓介（委員長）* 羽藤 広輔（副委員長）
伊集院 敬行 伊原 久裕 佐々木 一泰
神野 由紀* 多田羅 多起子 前崎 信也
吉村 典子 米屋 優

学会賞選考委員会 大森 正夫（委員長）* 今井 美樹（副委員長）*

天貝 義教 川島 洋一 佐藤 博一
滝口 洋子 竹内 有子 並木 誠士*
益岡 了 畑中 英二

国際交流委員会 橋本 啓子 (委員長)* 近藤 存志 (副委員長)
藤田 治彦*

広報委員会 青木 美保子 (委員長)* 吉羽 一之 (副委員長)

本部事務局 多田 羅 景太 井戸 美里

幹 事 下出 茉莉 (本部事務局) 佐藤 紗良 (編集)
矢島 由佳 (編集) 山路 正憲 (広報)

会計監査 面矢 慎介 佐藤 敬二

大会報告

第 61 回大会は、2020 年 8 月 8 日 (木) と 9 日 (金) の 2 日間、滋賀県立大学において開催された。詳細は以下のとおり。

会場：
滋賀県立大学
交流センターホール

会期：2019 年 8 月 8 日 (木)
～9 日 (金)

大会参加費：1000 円 (会員)
学生は 500 円
非会員は 1500 円

懇親会：看護食堂ナシェリア
懇親会費：2500 円

【プログラム】

第 1 日目 8 月 8 日 (木)

12:00 ～ 受付開始 (会場：交流センターホール)
12:30 開会 開催校挨拶 面矢 慎介 (滋賀県立大学)

■第 1 セッション (会場：交流センターホール)

12:40 ～ 13:10
アイリーン・グレイとジャン・バドヴィチの対話篇：近代における「装飾」の論理

千代 章一郎 (島根大学)

13:10 ～ 13:40
白井晟一の自邸「虚白庵」の原型について

羽藤 広輔 (信州大学)

13:40 ～ 14:10
19 世紀英国におけるインドのテキスタイル見本帳—「産業博物館」の視点から

平光 睦子 (同志社女子大学)

14:10 ～ 14:40
友禅協会による「伊達模様」募集とその周辺—明治後期における流行創出との関わり

加茂 瑞穂 (京都工芸繊維大学)

大会報告

■第2セッション（会場：交流センターホール）

14:50～15:20

明治末期から昭和初期におけるミシンを用いた裁縫と手芸

池田 仁美（武庫川女子大学）

15:20～15:50

日本で「リメイク」されるアメリカのキルトについての考察

—「メイド・イン・ジャパン：アメリカン・キルトが日本に及ぼした影響展」を中心に—

片桐 真佐子（奈良女子大学大学院）

15:50～16:20

アフリカに輸出された横浜スカーフ

—UAC（United Africa Company）との関連を中心に

門田 園子（お茶の水女子大学大学院）

■第3セッション（会場：交流センターホール）

16:30～17:00

和歌浦図研究—名所風俗図の成立をめぐる

並木 誠士（京都工芸繊維大学）

17:00～17:30

教材としてのガラススライド—京都高等工芸学校初期における海外デザインの受容

和田 積希（京都工芸繊維大学美術工芸資料館）

17:30～18:00

農民美術運動における構成教育

石川 義宗（長野大学）

18:00～18:40 総会・学会賞表彰式（会場：交流センターホール）

18:50～20:30 懇親会（会場：看護食堂ナシェリア）

第2日目 8月9日（金）

■パネル発表懇談会（会場：交流センターホール）

10:50～12:10

1. 作品集装綴布象嵌作品《百華千態万象》シリーズ 49 点インスタレーション「—オートマティスム再考—シュルレアリスム染言」

福本 繁樹（染色家）

2. 《見知らぬ女性がのこした空》《見知らぬ女性からのおすそわけ》

前田 博子（仁愛女子短期大学・金沢美術工芸大学大学院）

3. 伝統を今に生かす新素材—「京都の伝統と現代の祈り」のその後—

上田 香（嵯峨美術大学）

4. 和菓子の型—アルゴリズムを利用した和菓子のデザイン提案—
江口 淑子 (京都女子大学)
5. 中高年女性の体形を活かしたファッションデザインの提案
清水 冴 (滋賀県立大学大学院)
6. 「こひ。」—映像とライブ演奏によるシネマコンサート—
高橋 紀子 (福井工業大学)
7. 地域におけるデザイン教育について—滋賀県大津市と米原市を事例として—
佐々木 一泰 (滋賀県立大学)

12:10 ~ 12:55 昼食

13:00 ~ 13:45 エクスカーション (大学案内)

■第4セッション (会場：交流センターホール)

13:50 ~ 14:20

ホワイトチャペル・ギャラリーの「20世紀の芸術」展 (1914年) 再考

横山 千晶 (慶應義塾大学)

14:20 ~ 14:50

ジョン・ヴェルカーの空間計画—1956年「これが明日だ」展をめぐって—

吉村 典子 (宮城学院女子大学)

14:50 ~ 15:20

ドナルド・ジャドとロバート・スミッソンにおける素材としての反射の役割について—作品素材に見る非物質化の端緒—

金村 仁 (京都工芸繊維大学大学院)

15:20 ~ 15:50

サンセリフ体の読みやすさに関する評価の歴史

山本 政幸 (岐阜大学)

■シンポジウム「(大学 × 地域) × デザイン」

(会場：交流センターホール)

16:00 ~ 17:30 司会：面矢 慎介 (滋賀県立大学)

コーディネーター：川島 洋一 (福井工業大学)

パネリスト：

川島 洋一 (福井工業大学) 益岡 了 (岡山県立大学)

佐々木 一泰 (滋賀県立大学)

17:30 閉会 挨拶 会長 塚田 章 (京都市立芸術大学)

総会報告

第 61 回総会は、2019 年 8 月 8 日（木）、滋賀県立大学 交流センターホールにおいて開催された。

議事進行に先立ち、議長に伊東徹夫会員が選出された。議長より、総会員数 314 名中、出席者が 57 名、委任状が 84 通、計 141 名であり、総会が成立する旨の報告があった。

議事 1. 2018（平成 30）年度 事業報告、収支決算および会計監査報告

〔2018（平成 30）年度 事業報告〕

事務局担当 谷本 尚子委員より、2018 年度事業について、以下のよう報告があった。

1. 第 60 回大会 2018 年 8 月 8 日（水）・9 日（木）於 同志社大学

2. 研究例会

第 234 回 2018 年 5 月 12 日（土）於 大阪大学

第 235 回 2018 年 9 月 29 日（土）於 倉敷市芸文館

第 236 回 2018 年 12 月 1 日（土）於 大阪工業大学

第 237 回 2019 年 2 月 16 日（土）於 京都女子大学

3. 刊行物『デザイン理論』72・73 号、「会報」83・84 号

4. 意匠学会賞 各賞の授与

5. 役員会の開催（5 回）

6. 分科会（デザイン史分科会など）

7. 会員の募集

8. 広報活動の推進

9. 他学会等との交流（藝術学関連学会連合、日本デザイン学会、等）

〔2018（平成 30）年度収支決算報告〕

事務局会計担当 滝口 洋子委員より、2018 年度収支決算が報告された（表 1 参照）。

〔2018（平成 30）年度会計監査報告〕

会計監査 山形 政昭委員より、適正に処理されているとの報告があった。

議事 1 について、異議無く承認された。

議事 2. 2019 年度 事業経過報告および予算案（当初及び補正）

〔2019 年度事業経過報告〕

事務局担当 谷本 尚子委員より、2019 年度事業の経過および今後の予定について、以下のよう報告があった。

1. 第 61 回大会 2019 年 8 月 8 日（木）・9 日（金）於 滋賀県立大学

2. 研究例会

第 238 回 2019 年 5 月 11 日（土）於 嵯峨術大学

第 239 回 2019 年 11 月 23 日（土）於 大阪大学

第 240 回 2020 年 2 月 22 日（土）於 近畿大学

3. 刊行物『デザイン理論』74・75 号、「会報」85・86 号

※「会報」86 号に関しては、『デザイン理論』とは別に PDF で会員にメールで送信する事が承認された。

但し、時期に関しては、役員会に一任することが決まった。

4. 意匠学会賞各賞の授与
 5. 役員会の開催（4回）
 6. 役員選挙
 7. 分科会（デザイン史分科会等）
 8. 会員の募集
 9. 広報活動の推進
 10. 他学会等との交流（藝術学関連学会連合、日本デザイン学会、等）
〔2019年度当初予算および補正予算案〕
- 事務局会計担当 滝口 洋子委員より、2018年度当初予算および補正予算案が説明された（表2参照）。

議事2について、異議無く承認された。

議事3. 2020年度 事業計画案および予算案

〔2020年度事業計画案〕

事務局担当 谷本 尚子委員より、2019年度事業計画案について、以下のように説明があった。

1. 第62回大会の開催（総会を含む）1回
 2. 研究例会（見学会を含む）3回
 3. 分科会（デザイン史分科会等）2回
 4. 刊行物の刊行『デザイン理論』76・77号、「会報」87・88号
※「会報」87・88号に関しては、議事2と同様に役員会に一任する事が決まった。
 5. 会員の募集
 6. 広報活動の推進
 7. 意匠学会賞 各賞の授与
 8. 国際交流委員会の活動
 9. 役員会の開催（5回）
 10. 名簿の発行
 11. 他学会等との交流（藝術学関連学会連合、日本デザイン学会、等）
〔2020年度予算案〕
- 事務局会計担当 滝口 洋子委員より、2020年度予算案が説明された（表3参照）。

議事3について、異議無く承認された。

議事4. 藝術学関連学会連合報告・デザイン関連学会シンポジウム報告

藝術学関連学会連合事務局（高安 啓介委員）から、シンポジウムに関する報告があった。デザイン関連学会シンポジウムに関しては、

総会報告

今井 美樹副会長が発表すると報告された。

閉会にあたり、塚田 章会長より挨拶があり、以上をもって、総会を閉会した。

なお、引き続き、2018（平成 30）年度 意匠学会各賞の授与式が行われ、以下の会員に各賞が授与された。

「意匠学会賞」受賞者：吉村 典子

「意匠学会論文賞」受賞者：竹内 有子

「意匠学会作品賞」受賞者：村井 陽平

表 1. 2018 年度収支決算（2019 年 8 月 8 日承認）

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

収入の部		
事 項	予算額	決定額
前年度よりの繰越金	6,339,094	6,339,094
会員会費	2,560,000	2,408,000
	(8,000×320)	(8,000×301)
雑収入	0	0
利息	0	7
合計	8,899,094	8,747,101

編集委員会 活動費	30,000	0
学会賞選考委員会 活動費	30,000	0
広報委員会 活動費	30,000	0
編集委員会 幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局 幹事委託料	100,000	50,000
広報委員会 幹事委託料	100,000	100,000
次期繰越金	5,609,094	6,289,985
合計	8,899,094	8,747,101

支出の部		
事 項	予算額	決定額
『デザイン理論』編集費	40,000	0
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	1,022,976
大会補助費	200,000	81,898
例会費	60,000	20,992
分科会費	10,000	5,704
ホームページ作成・維持費	150,000	127,440
学会賞等奨励金	150,000	150,000
藝術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	0
事務費	15,000	11,874
旅費	120,000	86,940
予備費	50,000	0
業務委託業務費	630,000	539,862
業務委託立替金	180,000	144,430
本部事務局委託料	120,000	0
本部事務局会計委託料	60,000	0
国際交流委員会 活動費	100,000	0

会員状況

2019/3/31 現在（2018 年度入会者数 16 名 退会者数 22 名）

会員数	
会員種別	数
正会員	313
顧問	1
総計	314

会費納入状況 2019/3/31 現在

未納年度				計	完納者数	総計
	2018	2017	2016			
未納分入金件数	27	11	7	45	286	313

計算式①の資料 2018 年度会費納入額 2019/3/31 現在

年度分	2018	2017	2016	総計
件数	282	16	3	301
入金額	2,256,000	128,000	24,000	2,408,000

表 2. 意匠学会 2019 (R.1) 年度 予算及び補正予算案
(2019年8月8日承認)
自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

収入の部		
事 項	予算額(当初)	予算額(補正)
前年度よりの繰越金	5,609,094	6,025,985
会員会費		
	2,560,000	2,512,000
	(8,000x320)	(8,000x314)
雑収入	0	0
利息	0	0
合計	8,169,094	8,537,985

支出の部		
事 項	予算額(当初)	予算額(補正)
『デザイン理論』編集費	20,000	10,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	1,000,000
大会補助費	200,000	160,000
例会費	30,000	30,000
分科会費	0	10,000
ホームページ作成・維持費	40,000	40,000
学会賞等奨励金	50,000	60,000
芸術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	0
事務費	15,000	15,000
旅費	60,000	100,000
予備費	50,000	50,000
業務委託業務費	630,000	630,000
業務委託立替金	180,000	180,000
国際交流委員会 活動費	200,000	50,000
編集委員会 活動費	0	0
学会賞選考委員会 活動費	0	0
広報委員会 活動費	0	0
編集委員会幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000	100,000
広報委員会幹事委託料	100,000	100,000
役員選挙費	200,000	200,000
次期繰越金	5,179,094	5,687,985
計	8,169,094	8,537,985

表 3. 2020 (R.2) 年度 予算案 (2019年8月8日承認)
自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

収入の部	
事 項	予算額
前年度よりの繰越金	5,687,985
会員会費	
	2,480,000
	(8,000x310)
雑収入	0
利息	0
合計	8,167,985

支出の部	
事 項	予算額
『デザイン理論』編集費	20,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000
大会補助費	150,000
例会費	30,000
分科会費	0
ホームページ作成・維持費	40,000
学会賞等奨励金	50,000
芸術学関連学会連合会費	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0
事務費	15,000
旅費	60,000
予備費	50,000
業務委託業務費	630,000
業務委託立替金	180,000
国際交流委員会 活動費	0
編集委員会幹事委託料	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000
広報委員会幹事委託料	100,000
名簿印刷費	200,000
次期繰越金	5,627,985
計	8,167,985

一般会務報告

2019年度 第1回役員会 議事録

日時：平成31年5月11日（土） 12時30分～13時50分

場所：嵯峨美術大学 有響館 3F G303 教室

出席者：伊集院 敬行，伊原 久裕，今井 美樹，面矢 慎介，大森 正夫，高安 啓介，滝口 洋子，多田羅 景太，谷本 尚子，塚田 章，並木 誠士，橋本 啓子，三木 順子

オブザーバー：佐々木 一泰（大会実行委員）

〔審議事項〕

議題1. 第61回大会について

発表者

口頭発表（申込順）

1. 千代 章一郎（島根大学）

アイリーン・グレイとジャン・バドヴィチの対話篇：近代における「装飾」の論理

2. 加茂 瑞穂（京都工芸繊維大学）

友禅協会による「伊達模様」募集とその周辺—明治後期における流行創出との関わり

3. 羽藤 広輔（信州大学）

白井晟一の自邸「虚白庵」の原型について

4. 片桐 真佐子（奈良女子大学大学院）

日本で「リメイク」されるアメリカのキルトについての考察：「メイド・イン・ジャパン：アメリカン・キルトが日本に及ぼした影響展」を中心に

5. 横山 千晶（慶應義塾大学）

ホワイトチャペル・ギャラリーの「20世紀の芸術」展（1914年）再考

6. 門田 園子（お茶の水女子大学大学院）

アフリカに輸出された横浜スカーフ—U. A. C. (United Africa Company) との関連を中心に

7. 石川 義宗（長野大学）

農民美術運動における構成教育

8. 金村 仁（京都工芸繊維大学大学院）

ドナルド・ジャドとロバート・スミソンにおける素材としての反射の役割について—作品素材に見る非物質化の端緒—

9. 並木 誠士（京都工芸繊維大学）

和歌浦図研究—名所風俗図の成立をめぐって

10. 平光 睦子（同志社女子大学）

19世紀英国におけるインドのテキスタイル見本帳—「産業博物館」の視点から

11. 吉村 典子（宮城学院女子大学）

ジョン・ヴェルカーの空間計画—1956年「これが明日だ」展をめぐる—

12. 山本 政幸（岐阜大学）

サンセリフ体の読みやすさに関する評価の歴史

13. 池田 仁美（武庫川女子大学）

明治末期から昭和初期におけるミシンを用いた裁縫と手芸

14. 和田 積希（京都工芸繊維大学美術工芸資料館）

教材としてのガラススライド —京都高等工芸学校初期における海外デザインの受容

パネル発表

1. 福本 繁樹（染色家）

作品集装綴布象嵌作品《百華千態万象》シリーズ 49点インスタレーション

2. 高橋 紀子（福井工業大学）

「こひ。」—映像とライブ演奏によるシネマコンサート—

3. 前田 博子（仁愛女子短期大学）

『見知らぬ女性がのこした空』『見知らぬ女性からのおすすめけ』

4. 佐々木 一泰（滋賀県立大学）

地域におけるデザイン教育について —滋賀県大津市と米原市を事例として

・シンポジウムに関して「地域におけるデザイン」（仮）の検討がなされているとの説明があり、早急に具体的な内容を詰めるとの説明がなされた。

・作品賞の選考の兼ね合いもあり、パネル発表の追加募集（6月まで）を行うこととなった。

議題 2. 2018年度会計報告・2019年度予算案及び補正予算案について

配布資料に基づいて審議、修正のうえ承認された。

議題 3. 2019年度11月例会について

開催校：大阪大学

会場：大阪大学会館

日時候補：11月23日（土）

11月例会の場で藝術学関連学会シンポジウムの報告を鈴木禎宏会員がするという提案が承認された。

一般会務報告

議題 4. 2019 年度 2 月例会について

開催校：近畿大学

日時候補：2 月 22 日（土）

議題 5. デザイン関連学会シンポジウムについて

11 月 15 日（金）開催予定のデザイン関連学会シンポジウムの発表者を募集することとなった。テーマは「モノの未来とデザイナー情報とのほざまで」。

議題 6. 学会賞について

①2018 年度学会賞 吉村 典子『ウィリアム・ド・モーガンとヴィクトリアン・アート』が承認された。

②2018 年度論文賞 竹内 有子「クリストファー・ドレッサーの装飾デザインにみる色彩論の展開」が承認された。

③2018 年度作品賞 村井 陽平《三味線に関するプロダクトデザインからの考察－道具と人との新たな関係の構築を目指して》が承認された。

④委員会から各賞の賞金は廃止するという提案が為されたされたが、各 20,000 円とする事で承認された。

議題 7. 『デザイン理論』の投稿論文について

前回の役員会でやり取りされた分科会活動を『デザイン理論』に掲載したいという提案についての審議は、次回役員会で行うこととなった。

議題 8. 前回議事録の承認

承認された。

議題 9. 入退会希望者の承認

入会：鈴木 彩希

退会：常見 美紀子・塩見 耕平・中尾 英恵・西山 健史

議題 10. その他

事務局より、役員会議事録作成の為に、役員会の録音をしたい旨の説明がなされ承認された。

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

①国際交流委員会：アジア・デザイン史論国際会議について

8 月 31 日・9 月 1 日、九州産業大学にて開催。現在エントリーは 19 名、6 月末にフルペーパーの投稿を予定。

2019年度 第2回役員会 議事録

日時：令和1年8月8日（木） 11時00分～11時55分

場所：滋賀県立大学 人間文化学部 交流センターホール

出席者：青木 美保子, 天貝 義教, 伊集院 敬行, 伊原 久裕, 今井 美樹,
面矢 慎介, 加茂 瑞穂, 近藤 存志, 佐藤 沙良, 滝口 洋子, 多田羅 景太,
塚田 章, 並木 誠士, 藤田 治彦, 三木 順子, 吉田 雅子, 谷本 尚子

〔審議事項〕

議題1. 2019年度11月例会について

会場：大阪大学

日時：11月23日

発表候補者：

佐藤 悦子（京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科デザイン学専攻）

「竈の意匠の多様性—社寺に備えた竈の類型的分析」

高安 啓介（大阪大学大学院文学研究科）

「良いデザインと評価の問題」

発表者として承認された。

議題2. 2019年度2月例会について

会場：近畿大学

日時：2月8日（土）に変更された。

議題3. 『デザイン理論』のリニューアルについて

表紙案の投票が行われた。

会報のウェブ化について

ネットへの掲載をせず、デジタル発行をする。会報をPDFで会員に一斉メールすることとなった。

会報86号から行う（会報は『デザイン理論』74号まで掲載、『デザイン理論』75号からは掲載無し）。

議題4. デザイン関連学会シンポジウムの発表者について

今井副会長に決定した。

議題5. 60周年記念号について

全体で9ページ。塚田会長、藤田前会長、宮島前々会長による寄稿。沿革3ページ。

レイアウトに変化があった方が良いという意見が出た。

議題6. 総会資料内容の確認

幾つか修正の上、承認された。

一般会務報告

議題 7. 『デザイン理論』の投稿規程（分科会活動の掲載について）

- ①大会および例会での口頭発表を経たものという規定は維持する方向が、編集委員会で決定された。
- ②デザイン史分科会での発表内容の掲載、研究報告の扱いについては、レイアウトを変える、編集委員会で掲載を判断するなどの意見が出され、編集委員会にて規定変更のたたき台を作ることとなった。

議題 8. 入退会希望者の承認

入会：宮原 佑貴子・ヘウンチャラン ピトゥモン・津田井 美香
退会：齋藤 信・山崎 達文・徳岡 昌克・水嶋 ヒロミ・松田 真平

議題 9. 前回議事録の承認

承認された。

議題 10. その他

- ①次回大会は九州大学と決定された。
- ②デザイン史分科会（モリス研究会）について
 - ・「モリス研究会」が 12 月に実施されることが報告され、モリス研究会を例会と同等の扱いとする案が提出された。今後、分科会の位置づけを議論することとなった。
 - ・分科会の報告をデザイン理論に掲載する案が提出され、編集委員会での検討を受けてから、再度議論することとなった。
 - ・分科会活動について、分科会の紹介（HP など）が必要ではないか、研究報告の方法について検討したい、などの意見が出された。

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

編集委員会：大会のデザイン理論投稿は 2 本。締め切り 1 月 15 日。

2019 年度 第 3 回役員会 議事録

日時：2019 年 11 月 23 日（土） 11 時 00 分～13 時 30 分

場所：大阪大学豊中キャンパス大学会館 2 階会議室

出席者：青木 美保子、伊集院 敬行、面矢 慎介、加茂 瑞穂、近藤 存志、高安 啓介、塚田 章、橋本 啓子、藤田 治彦、三木 順子、村井 陽平、吉田 雅子

〔審議事項〕

議題 1. 第 61 回大会会計報告について

承認された。

議題 2. 2019 年度 2 月例会について

会場：近畿大学 アカデミックシアター

日時：2020 年 2 月 8 日（土）

発表候補者：竹内 有子（大阪大学）

「クリストファー・ドレッサーのジャポニスム序説―旧蔵資料に着目して―」

矢島 由佳（同志社大学文化情報学部後期博士課程）

「五輪誘致と結びデザイン―2016 年誘致の事例から―」

発表者として承認された。

議題 3. 2020 年度 5 月例会について

会場候補：神戸大学、武庫川女子大学（双方に開催の可能性を打診する予定）

発表候補者：

平井 菜穂（京都工芸繊維大学博士後期課程デザイン学専攻）

「屏風絵からソーシャリー・エンゲイジド・アートとしての映像インスタレーションへ―藤井光《南蛮絵図》（2018 年）をめぐって」

北山 明乃（京都女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻）

「初代伊東陶山の業績について―粟田焼の復興から帝室技芸員任命まで―」

発表者として承認された。

議題 4. 第 61 回総会議事録の承認

刊行物『デザイン理論』74・75 号、「会報」85・86 号について一部修正を行うことで、承認された。

議題 5. 第 62 回大会開催について

開催校：九州大学

日時：7 月 18 日（土）・19 日（日）

別紙が提示され、別紙の内容で仮決定として、進める事となった。

議題 6. 役員選挙について

神野 由紀会員（関東学院大学）を中心とした委員会に依頼する事となり、承認された。

議題 7. 前回議事録の承認

承認された。

議題 8. 『デザイン理論』投稿規定の改正案、「分科会報告（仮称）」

の『デザイン理論』への掲載について

投稿規定、執筆要領の改定案が承認された。

一般会務報告

分科会のまとめを見開き 2 ページ分に記載する事が、承認された。

議題 9. 入退会希望者

入会：五十棲 亘・平井 奈穂・矢島 由佳・北山 明乃

退会：岸岡 千弘

議題 10. その他

①特許庁から職員募集（意匠審査官）の情報を HP に掲載する依頼が来たが、更新予定日までに間に合わない為、毎日フォーラムの一斉メール配信で対応する事となった。

②議事録案は役員会が修了後、1～2 週間程度で役員に発信して確認を行う事となった。

③現在の研究例会では発表後に懇談会を行っているが、発表者同士の内容が異なっている場合にそれぞれの内容が薄れてしまうため、この場合は発表後に懇談会を行っていくことが承認された。

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

①編集委員会：『デザイン理論』75 号を現在編集中で、今回からリニューアルされる。60 周年の記事も掲載され、令和 2 年 2 月に発行予定。

②学会賞選考委員会：論文賞は 2 月例会後に決定する。作品賞は検討中である。

2019 年度 第 4 回役員会 議事録

日時：2020 年 2 月 8 日（土） 11：00～13：30

場所：近畿大学東大阪キャンパス 3 号館 304 教室

出席者：青木 美保子、伊集院 敬行、伊原 久裕、面矢 慎介、加茂 瑞穂、高安啓介、多田羅 景太、谷本 尚子、塚田 章、並木 誠士、橋本 啓子、藤田 治彦、前崎 信也、三木 順子、村井 陽平、吉村 典子

〔審議事項〕

議題 1. 第 62 回大会開催について

開催校：九州大学 大橋キャンパス

日時候補：2020 年 7 月 18 日（土）・19 日（日）

議題 2. 2020 年度 5 月例会について

会場：武庫川女子大学 附属総合ミュージアム

日時：2020 年 5 月 9 日（土）

発表者：

北山 明乃（京都女子大学大学院博士前期課程）

「初代伊東陶山の業績について―粟田焼の復興から帝室技芸員任命まで―」

平井 菜穂（京都工芸繊維大学大学院博士後期課程）

「屏風絵からソーシャリー・エンゲイジド・アートとしての映像インスタレーションへ―藤井光《南蛮絵図》（2018年）をめぐって」

議題 3. 2020 年度 11 月例会について

会場候補：京都工芸繊維大学

発表申込者：伊集院 敬行（島根大学）

議題 4. 2020 年度 2 月例会について

会場候補：大阪芸術大学、大阪工業大学（双方に開催の可能性を打診する予定）

議題 5. 意匠学会ウェブサイト、サーバー移動に関して

以前は「NTT コミュニケーションズ」に依頼していたが、昨年未だにサービスの終了を迎えた為、多数の検討を行った結果、「さくらインターネット」のサーバーに移管した。

また、契約はこれまでは会員の個人名義で行っていたが、金銭の確認を行った上で、団体で契約を行う方向で考えていく。契約者は契約時の会長とし、管理者は広報委員のメンバーから選出する。

議題 6. 入退会希望者の承認

入会：高見 翔子

退会：佐藤 淳・木村 幸央

議題 7. 議事録記載ミス防止策案について

議論が行われ、承認された。

議題 8. 前回議事録の承認

一部修正の上、承認された。

議題 9. その他

①2020 年 3 月 8 日（日）に行われる役員選挙の開票に伴い、事務局から 1 名分の交通費を使用する事が承認された。

②選挙の開票結果を受けての 10 人委員会の開催候補日は、2020 年 3 月 28 日（土）となった。

③会員が亡くなった際に遺族から退会届が提出されない場合は、事務局が退会手続きを代行することとなった。

一般会務報告

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

- ①編集委員会：『デザイン理論』75号を現在印刷中である。76号に関しては、論文を9本掲載予定。
- ②学会賞選考委員会：作品賞の選考は完了し、推薦書の文案を最終検討中。論文賞はもう一冊提出されてから選考を行う予定。学会賞は推薦が届いており、推薦書を検討中。
- ③国際交流委員会：2019年8月に九州で開催された国際会議の電子ジャーナルを編集中である。

お詫び

『デザイン理論』74号に掲載の会報 No.85 に誤りがありました。下記のとおり訂正しますとともに、ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

会報 No.85 (『デザイン理論』74号)

126 ページ下から 8 行目 (誤) 鈴木貞弘 ⇒ (正) 鈴木禎宏

130 ページ 17 行目 (誤) 鈴木会員 ⇒ (正) 鈴木禎宏会員

会報担当連絡先

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35 京都女子大学家政学部生活造形学科 B415
青木美保子 宛 Tel : 075-531-7169 (研究室直通) E-mail : aokimih@kyoto-wu.ac.jp